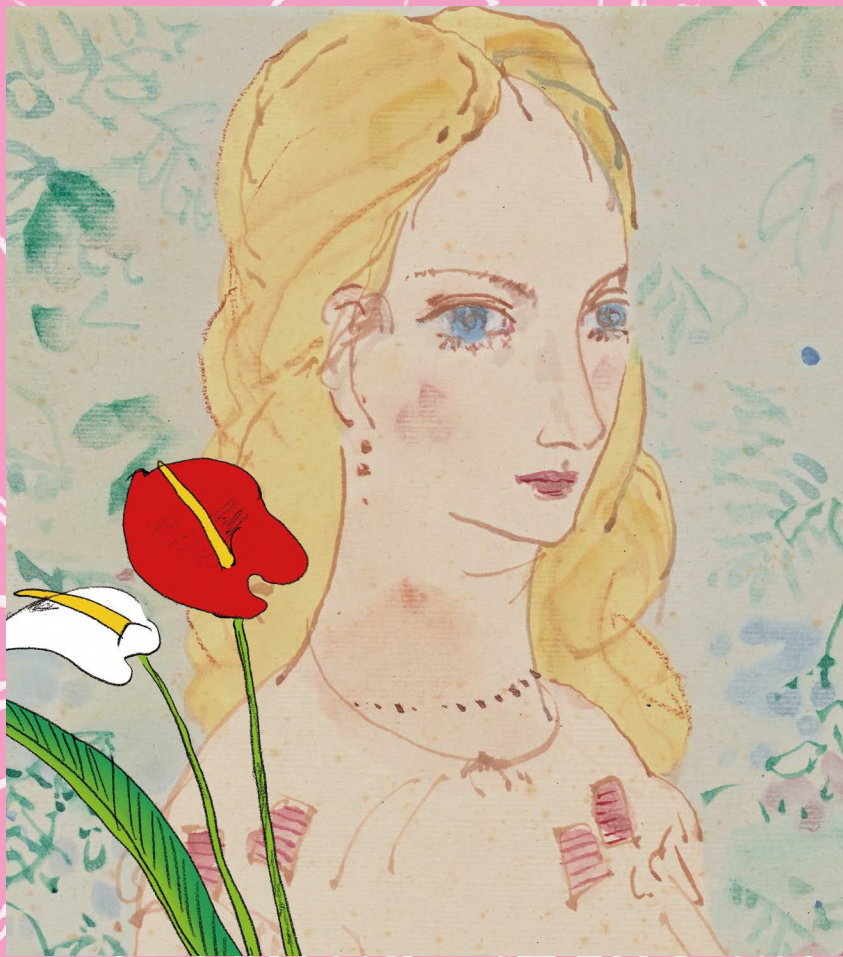


# ふたり展

『新発田発！雑誌「令女界」で乙女の心を掴んだ画家の競演』



「少女」「アンズリウム」宮嶋美明

# 宮嶋美明

私の郷土は加治村で私はその土地を永遠に愛している

MIMEI  
MIYAJIMA

4.28(火)  
|  
6.28(日)

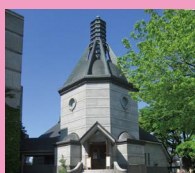
# 落谷虹児

KOJI  
FUKIYA



「紺青」表紙原画（1947年11月号 雄鶏社）落谷虹児

開館時間：午前9時～午後5時（入館券の販売は午後4時30分までとなります。）  
休館日：月曜日（但し、祝日の場合は開館し、翌火曜日を振替休館といたします。）  
入館料：一般・大学生550円（有料入館者20名様以上は団体料金440円）、高校生230円、小・中学生120円  
※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料（受付で手帳をご提示ください。）  
主催：新発田市、新発田市教育委員会、落谷虹児記念館  
協力：宮島かをり、木村悦雄・正子コレクション



KOJI FUKIYA MEMORIAL MUSEUM OF ART

# 落谷虹児記念館

〒957-0053 新潟県新発田市中心町4丁目11-7 電話&FAX 0254-23-1013

# 新発田発! 女性を軽やかに描いた郷土画家 宮嶋美明と落谷虹児の『令女界』での競演

虹児が表紙を担当した頃の『令女界』には、美明が挿絵を担当したものが残されています。  
同時代に文芸界を彩った故郷を愛した二人の画家の新しい魅力を再発見してください。

宮嶋美明(みやじまみめい)は、北蒲原郡加治川(現・新発田市)出身の洋画家で、文部技官として働きながら「人間の生死観」をリアルな眼差しで描きました。その一方で、文芸誌や女性雑誌での永井荷風や林芙美子の小説の挿絵や柴田錬三郎など著名作家の装幀の分野で活躍し、女性や風景などの水彩画・スケッチなどを多く描いていたことはあまり知られていません。それらは本画の重厚さとは違う、優しく柔らかい「軽やかなタッチ」が印象的です。

落谷虹児は、戦後の雑誌人気が高まるにつれ、『令女界』の表紙を立て続けに担当するなど挿絵画家としてさらなる人気を得ます。それまでの緻密な作風に加え、自由に流れるような線描も魅力となりました。「人を愛し 自然を愛した」二人の競演を楽しんで頂ければ幸いです。

## 活躍をともにした雑誌『令女界』での仕事



『令女界』(1949年5月号 宝文館)

「葉と菓子と」(作・勝田豪/ 絵・宮嶋美明 表紙・落谷虹児)

## 宮嶋美明 (みやじまみめい)

—私の郷土は加治村で

私はその土地を永遠に愛している—

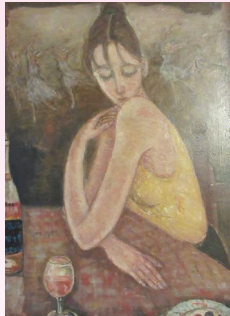
1912年(大正元年)新潟県北蒲原郡加治村(現新発田市)生まれ。本名宮島正一(みやじましょういち)。太平洋美術学校卒。千葉大学医学部で文部技官として30年以上勤務しながら洋画家として活動。独立展に出品後二紀会に移り、数々の賞を受賞した。また童話画家や随筆家として活躍した。1985年死去。享年72歳。



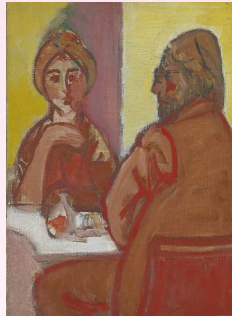
## 落谷虹児 (ふきやこうじ)

1898年(明治31年)新潟県新発田市生まれ。本名一男(かずお)。15歳で同郷の日本画家尾竹竹坡の内弟子となり上京。22歳、竹久夢二の知遇を得て挿絵画家となり少女雑誌を中心に活躍した。戦時中は童話や絵本の分野に活動を広げる。また、東映動画で日本初の実験的短編アニメーションの制作に携わった。晩年は個展出品のための抒情画を次々と発表。1979年死去。享年80歳。

&



「夢」 宮嶋美明



「語らい」 宮嶋美明



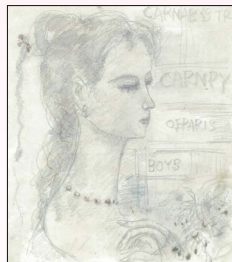
「みどり」 落谷虹児  
(『令女界』1949年12月号表紙原画)



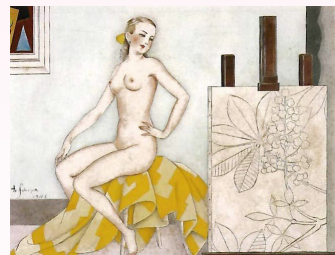
「ルビー」 落谷虹児  
(『令女界』1949年10月号表紙原画)



「パリ風景」 宮嶋美明



「無題」 宮嶋美明



「マロニエの構図」 落谷虹児  
(『令女界』1946年6月号口絵原画)



「わかれ」 落谷虹児  
(『令女界』1947年8月号口絵原画)

### 雑誌・書籍の挿絵



「ボナルの黄昏」  
作・林芙美子  
／絵・宮嶋美明  
(『新女苑』1947年4月号  
実業之日本社)



『日本文学全集  
現代編20』  
／絵・宮嶋美明  
絵・宮嶋美明  
(1962年 河出書房新社)

### 装幀



柴田錬三郎『第8監房』  
装幀・絵・宮嶋美明(1959年 光風社)



『グリム童話宝玉集』  
絵・宮嶋美明(1957年 宝文館)

### 記念館案内



4/28(火)より 当館にて発売

宮嶋美明  
作品集



芸術は長く、人生は短し  
生と死の画家 宮嶋美明 1912-1985  
(税込2,530円)